

令和5年度入学試験問題(選抜Ⅰ期)

歯学部・薬学部・保健医療学部

英 語(必須)

数 学・国 語

(数学もしくは、国語どちらか1教科選択)

英 語

歯学部・薬学部 1~5 (1~10 ページ)

保健医療学部

全学科 1~4, 6 (1~6, 11~14 ページ)

数 学

歯学部・薬学部 1~5 (15~16 ページ)

保健医療学部

全学科 1, 2, 6~8 (15, 17 ページ)

国 語

歯学部・薬学部 1~7 (18~28 ページ)

保健医療学部

全学科 1~7 (18~28 ページ)

[注意事項]

- 1 試験時間 8時30分から10時30分まで
- 2 試験問題(冊子、下書き用紙付き) 1部
- 3 解答用紙 英語1枚 数学1枚 国語1枚
- 4 解答用紙には受験番号、氏名を正しく記入して下さい。
- 5 下書き用紙と試験問題冊子の余白は、採点には全く関係しませんので、計算、下書き等に自由に使用して差し支えありません。
- 6 解答は所定の解答欄に記入して下さい。
- 7 途中退場
 - (1) 退場は試験開始後80分までは許可しません。80分以降は途中退場可能ですが、試験終了の5分前からも許可しません。
 - (2) 受験中に緊急な事態が生じた場合は、挙手し監督者の指示に従って下さい。
 - (3) 退場の際は挙手し監督者の許可を得てから、受験票及び所持品を携行の上退場して下さい。
 - (4) 休憩のための退場は認めません。
- 8 試験終了後は解答用紙のみ提出して下さい。この問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。

選抜Ⅰ期

英語

1 次の各組の単語について、1～3は下線部の発音が他と異なるものを、4～5は一番強いアクセントの位置が他と異なるものをそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

1. A. ages B. grades C. riches D. taxes

2. A. educate B. private C. delicate D. fortunate

3. A. hypothesize B. enthusiastic C. smoothly D. thorough

4. A. ef-fect B. es-sence C. in-sect D. tal-ent

5. A. con-di-tion-al B. dem-o-cratic C. pro-fes-sion-al D. su-pe-ri-or

2

次の1~10の()に入る最も適切なものをそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

1. Global warming might () dramatic changes in our climate.
A. induce B. confine C. pollute D. refuse
2. Along the way to any goal, you will be () with obstacles.
A. associated B. confronted C. satisfied D. equipped
3. Genes determine how every living creature on earth appears, how it functions, how it (), and generally, how it behaves.
A. precedes B. simulates C. reproduces D. commutes
4. Drinking six to eight glasses of water or other () each day helps keep one's skin and other tissues hydrated.
A. fluids B. acids C. ingredients D. scales
5. Archaeology is the study of different cultures through material sources rather than direct interviews or () of the group under study.
A. consequences B. deficiencies C. innovations D. observations
6. The court was presented with () evidence that she'd murdered her husband.
A. spontaneous B. compelling C. durable D. periodic
7. The school children were told to inform a teacher immediately if they saw any ()-looking people at the playground.
A. traditional B. suspicious C. forward D. common
8. He bought a new suit for his interview because he wanted his () employer to have a good first impression of him.
A. homogenous B. distressing C. prospective D. nuclear
9. The rainforests in some countries have been damaged ().
A. irreversibly B. intuitively C. passionately D. illiterately
10. The garage door is not automated so it has to be operated ().
A. anonymously B. voluntarily C. efficiently D. manually

- 3 次の【あ】～【お】について、それぞれに与えられた{ }内の語(句)を文脈に合うよう並べ替えたとき、1～10に入るものを記号で答えなさい。

ANIMAL MODELS

Why do scientists use animals in research? The general reason is that there is no better alternative. First of all, animals such as mice, although they are much smaller than humans and have greatly different appearance and behavior, are excellent models for humans. That is, many diseases 【あ】 in a human. When you have to choose between studying how a disease progresses in a human or how it does so in a mouse, it seems reasonable to choose to use the mouse. In addition, it is possible to genetically modify a lab animal and do research on how particular genes and diseases interact. Testing in early stages may be very dangerous for the test subjects. Thus, if only humans could be used for testing, there would be either many humans dying from experiments, or many people would die from lack of a cure for a disease they are suffering from. It is true that 【い】 the use of computer models. However, at some point the testing has to go to an actual biological model. After successful animal trials, limited testing in humans can be ethically initiated. Although animal research necessarily causes much suffering, 【う】 a world without animal testing, and thus with only a few medicines available to humans, would be even worse, wouldn't it?

ETHICAL TREATMENT OF ANIMALS

Animals definitely have rights. Unlike the past, researchers today are very careful when choosing to use animals in medical testing and they tend to treat animals respectfully. For a long time scientists have been guided by the “three Rs” of ethical use of animals in research. The first “R” is “replacement.” Whenever possible, an alternative method of testing should be used. In other words, animals should 【え】 the last resort, before the testing goes to human trials. The next R is “reduction.” By reducing the number of animals as much as possible, the amount of animal suffering is minimized. The final R is “refinement.” By refining the care that is given to animals, the amount of pain or discomfort that each individual animal suffers will be at a minimum level. Scientists appreciate the great help that animals provide to their research, as it is not possible to do modern medical research without animal models. In their view, animal rights extremists are unreasonable because they do not accept *any* use of animals as valid. To animal rights activists, the three Rs just 【お】 that they are acting ethically. Is there any possibility that the two sides can come to an agreement?

【あ】 1 2

{A. act similarly / B. as / C. do / D. in / E. a mouse / F. they}

【い】 3 4

{A. be / B. can / C. done / D. much / E. testing / F. through}

【う】 5 6

{A. the amount of / B. in / C. occur / D. suffering / E. that / F. would}

【え】 7 8

{A. be / B. but / C. of / D. the default subjects / E. not / F. a test}

【お】 9 10

{A. believing / B. fool / C. help / D. into / E. scientists / F. themselves}

4

許諾不可のため削除

……歯学部・薬学部のみ解答()……

5

許諾不可のため削除

……保健医療学部のみ解答()……

許諾不可のため削除

選抜Ⅰ期

数 学

解答は、最終結果のみを解答用紙の所定の解答欄に記入すること。途中経過は記述しないこと。

1 以下の各問いに答えなさい。

(1) $x^2 - y^2 - z^2 + 2yz$ を因数分解しなさい。

(2) 連立不等式

$$\begin{cases} 2x^2 - x - 3 < 0 \\ 3x^2 + 4x - 4 > 0 \end{cases}$$

を解きなさい。

(3) 2次関数 $y = 2x^2 - 8x + c$ ($1 \leq x \leq 5$) の最大値が 23 であるように定数 c の値を求めなさい。また、このときの関数の最小値を求めなさい。

(4) 2次関数 $y = x^2 - (m+3)x + 3$ のグラフが x 軸の正の部分と異なる 2つの共有点をもつように定数 m の値の範囲を求めなさい。

(5) $\triangle ABC$ において外接円の半径を R とする。 $\angle A = 45^\circ$, $\angle C = 60^\circ$, $AB = 6$ のとき線分 CA の長さと R を求めなさい。

2 以下の各問いに答えなさい。

(1) $xy + 3x + y = 4$ を満たす整数の組 (x, y) をすべて求めなさい。

(2) 10個の製品中に3個の不良品が含まれている。この10個の製品の中から2個を取り出すとき、不良品が含まれる確率を求めなさい。

(3) 7個の整数 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6 から異なる4個を取り出して一列に並べたときにできる4桁の整数は全部で何個あるか求めなさい。

(4) $\triangle ABC$ において $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を P とする。 $AB = 12$, $BC = 10$, $CA = 4$ のとき、線分 BP の長さを求めなさい。

……歯学部・薬学部のみ解答(3)・(4)・(5)……

3 以下の各問いに答えなさい。

- (1) $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, 方程式 $2 \sin\left(\theta + \frac{\pi}{6}\right) = -\sqrt{3}$ を満たす θ を求めなさい。
- (2) 方程式 $\log_2(x+1) = \log_4(x+3)$ を満たす x を求めなさい。
- (3) 円 $x^2 + y^2 = 5$ の接線で点(-3, 4)を通る直線の方程式を求めなさい。
- (4) n を自然数とするとき, 和 $1 \cdot 2 + 2 \cdot 4 + \cdots + n \cdot 2^n$ を求めなさい。

4 座標平面において2つの放物線 $C_1 : y = x^2 - 2$, $C_2 : y = x^2 - 4x + 6$ を考える。

- (1) C_1 と C_2 の共通接線 l の方程式を求めなさい。
- (2) l と C_1 および l と C_2 の接点の座標をそれぞれ求めなさい。
- (3) 共通接線 l と C_1 および C_2 によって囲まれた図形の面積を求めなさい。

5 四面体 OABC があり, 辺 OA, OB, OC の中点を E, F, G, 辺 BC を 1 : 3 に内分する点を H とし, 直線 EH と平面 AFG の交点を I とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とするとき, 以下の各問いに答えなさい。

- (1) \overrightarrow{OH} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表しなさい。
- (2) \overrightarrow{EH} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表しなさい。
- (3) \overrightarrow{OI} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表しなさい。

7

……保健医療学部のみ解答(6・7・8)……

6 AB = AC = AD = 5, BC = CD = DB = 3 であるような三角錐 ABCD を考え、A から底面 BCD に下ろした垂線と底面とが交わる点を H とする。以下の各問いに答えなさい。

- (1) 線分 BH の長さを求めなさい。
- (2) 線分 AH の長さを求めなさい。
- (3) 底面 BCD の面積を求めなさい。
- (4) 三角錐 ABCD の体積を求めなさい。

7 A, B の 2 チームがバレーボールの試合をする。3 セット先取したほうを優勝とするとき、以下の確率を求めなさい。ただし、1 セットのゲームで A が B に勝つ確率は $\frac{3}{5}$, B が A に勝つ確率は $\frac{2}{5}$ であるとする。

- (1) 3 セット目で A が優勝する確率を求めなさい。
- (2) 4 セット目で A が優勝する確率を求めなさい。
- (3) A が優勝する確率を求めなさい。

8 座標平面における放物線 $y = x^2 - ax + a - 1 \cdots ①$ と直線 $y = 2x - 5 \cdots ②$ を考える。

- (1) ①②が異なる 2 つの共有点を持つときの a の値の範囲を求めなさい。
- (2) ①の頂点が②上にあるときの a の値を求めなさい。
- (3) ①が x 軸から切り取る線分の長さが 3 であるときの a の値を求めなさい。

選抜Ⅰ期 国語

□一 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

見通しのはつきりしない変動と混乱をどう受け入れるか、あるいはいかに抗すべきかを冷静に考えるのは容易ではない。だがこうした状況だからこそ、これから世界はどう動くのかを注視し、受け身になつて変化に順応するのではなく何を自律的に選び取るのかを考えおかねばならない。

そうした必要に応えようと、世界が今年直面するであろう「リスク要因」を取り上げた予測や論考が発表されている。そのほとんどは、新型コロナウイルスのワクチン供給と収束の問題、気候変動、さらに米国政治の予想を超える混乱、国境という概念の希薄な中国の膨張戦略、そして米中の緊張の行方などをリスク項目として挙げている。見えないウイルスにどう対応するのかは難問中の難問だが、人間が動かす内外の政治もその予想は難しい。「□①」と言われるよう

に、政治は経済以上に予測が困難なのだ。

だがこうしたリスク要因にいかなる精神的な態度で臨むべきかは、常に意識しておく必要がある。見通しの立ちにくい状況に柔軟に対応するには、精神的自由の中核にある自由な言論が社会と政治にとって極めて重要だ。言論は、長期的に見れば経済と政治の活力を最終的に規定する最も基本的な要因なのだ。しかしながら言論に関して我々は最近、発言に用心し過ぎて活力が失われつつあると感じる時がある。それは言論を仕事の重要な手段とする政治家が、「私はこう思う」と自己の心情や理念を率直に語ることがほとんどなくなつたことにも表れている。その結果日本の政治が以前に増して分かりにくくなつていて、「分かりやすさ」の低下はデモクラシーにとって決して望ましいことではない。

A 言論の萎縮や不自由を憂える声が米国でも上がっていることは注目に値する。昨年7月には「ハーパーズ・マガジン」誌のウェブサイト上で「正義と開かれた議論についての公開書簡」と題する文書が公表された。米国の言論が開かれた討論と異なつた見解への寛容という規範を弱体化させる傾向にあると指摘している。この書簡には150人余りの識者が署名し、中には日本でもよく知られる言語学者ノーム・チョムスキ、作家サルマン・ラシュディ、政治学者フランシス・フクヤマなど、政治的立場がかなり異なる賛同者が名を連ねていた。

難局克服へ 明快さ必要

この公開書簡で、言論の不自由に関する例示(田所昌幸氏訳)は、米国の状況の一端を表している。「編集者が物議を醸す論考を掲載したために失職し、書物は誤りを指摘されるとすぐに回収され、ジャーナリストは特定のテーマについて書くことを禁じられ、大学教員は授業で特定の文献を引用すると調査され、研究者は査読済みの研究を回覧したことで解雇され、組織の長は単な

るぶざまなミスで時に解任^Dされる。そしてその結果、「報復のおそれなく発言できることの幅が、着実に狭まつている」というのだ。

米国社会で魔女狩りにも似た不寛容が見られることは意外に映るかもしれないが、冷戦下で陰湿な「赤狩り」の嵐が吹き荒れた時期もあった。もちろん日本社会にもそうした時代があった。どの国の政治でも、不寛容から陰に陽に抑圧的な力が働くことは珍しくない。デモクラシーの劣化した形であるポピュリズム(大衆迎合)は、自覚されているか否かを問わず「他者」と同じでなければ行儀が悪い」というプレッシャーを生みだしている。ファシズムと闘うことをキンカギヨクジョウとする「社会正義の士」が自由の最大の敵となることもある。平等や正義の仮面をかぶった専制精神のファシズムにも、我々は警戒しなければならない。公開書簡は、そうした多数の専制が生むプレッシャーを敏感に感じ取る者が進んで「自己検閲」をするような社会は必ず活力を失う、と訴えているのだ。

この書簡が、深刻な人種差別や移民問題を抱える米国社会で全面的に受け入れられているわけではない。エリート知識人の□②にすぎないという批判もある。しかし、こうした異論が出来ること自体は健全だと考へるべきであろう。

ドナルド・トランプ前米大統領から一つだけ学ぶところがあつたとすれば、その言動の「分かりやすさ」であろう。「コメントを控えさせていただく」を多用する日本の政治家とは□③だつた。ただ、「分かりやすい」トランプ氏には致命的な欠陥があつた。それは、分かりやすいのだが思慮に欠け、理念を語ることができなかつたことだ。人々が大きな社会的変化を予感する中では、「アメリカ・ファースト(米国第一)」「アメリカを再び偉大な国に」といつた掛け声は混乱を増幅するに等しかつた。

日本の政治のためにも、主権者である我々国民は、このコロナ禍が収束した後にどのような社会を思い描くのか、そのイメージを探らなければならぬ。さらなるウイルスのシユウライ^Eはいつでも起こり得る。1年、2年と辛抱して社会を元に戻すというのは目標になり得ない。今後も目前の不都合^Fに弥縫策^Gで対応するようでは、この1年の大きな犠牲を無にすることになる。

社会構造が大きく変容を遂げようとしている中、経済と政治を少しづつ修繕しながら新たな形を模索していくために、過去1年に得た経験からの反省を生かさなければならぬ。例えば、オンライン会議での物事の処理は意外に便利だと言う人は多い。だが、便利さは認めるとしても、この文明の利器だけでは相互理解や連携は進まないことも我々は知つた。少子高齢化やエネルギー問題も、対症療法だけで解決できるものではない。自由な発想と討論による□④を通じて、新たな道を開くより他はない。

かくも厳しい難局にソウグウ^Hしたことを奇貨とし、これまでの消費や生産活動だけでなく、生活そのものを見直す機会にしたいと考える人も少なくないようだ。見直すためには、自由な思考と言論は欠かせない。自己検閲で言葉を控えるような風潮は、経済学者ケインズの言う「アニマル・スピリット(野心的意欲)」が必要な経済活動と、断行が求められる政治から活力を奪つてしまふ。

教育と研究 H にタズサわる者には余計な野心は禁物だが、経済や政治の停滞を乗り越えるには「私は」の思う「私は」のしたい」という考えを明快に表明するキガイが不可欠なのである。

猪木武徳「変動・混乱の社会 言論の萎縮 活力奪う」(読売新聞オンライン 2021.1-31)

設問1 空欄 ① に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 明日は明日の風が吹く
- b 油断大敵
- c 石橋を叩いて渡る
- d 一寸先は闇

設問2 空欄 ② に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 主張
- b 嗜好
- c 偽善
- d 見栄

設問3 空欄 ③ に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 対象的
- b 対称的
- c 対照的
- d 対症的

設問4 空欄 ④ には「様々な試みを何度もおこない、失敗を繰り返しながら解決に至る方法を求めるいふ」を意味する四字熟語が入ります。その4文字を漢字で書きなさい。

設問5 傍線部Aは「」のよつたないところを、文中の言葉を用いて簡潔に説明しなさい。文字数は15文字以上25文字以下とします。句読点も一字分に數えます。なお、末尾には句点(。)を付すこと。冒頭の一字下げは不要です。

設問6 傍線部B「憂える」の読みを、送りがなを含め「ひらがな」で書きなさい。

設問7 傍線部C「物議を醸す」の読みを(「を」と送りがなを含め)「ひらがな」で書め、わいせつその意味として最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 大騒ぎにならない
- b 世間で議論を引き起さない
- c 考え方が極端である
- d 警戒しなくてはならない

設問8 傍線部D「キンカギョクジョウ」の漢字として最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 金科玉条
- b 金花玉状
- c 金華極上
- d 金貨玉上

設問9 傍線部D「キンカギョクジョウ」の意味として最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 最も認知度が高い
- b 絶対的扱り処となる
- c 広大無辺な
- d ノの世でこわばん強い

設問10 傍線部E「ハコカライ」、G「ソウグウ」、H「タズサ」、I「キガイ」をそれぞれ漢字で書きなさい。

設問11 傍線部F「弥縫策」の意味として最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 結果がはつきりやる所に時間のかかる策
- b 最もたやすく実行に移すいとのできる合理的な策
- c 先人のおなつたじをそのまま繰り返す策
- d 一時的に対処するためのその場しのぎの策

二 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

▼第三の徳—社会的有用性▲

論文を書く研究者は、制度化された組織の中で職を得ていようが、あるいは個人的に文献を読んだり、調査や実験をしたりして、論文を書いていようが、^{※注①}類からの委託を受けた社会的な役割を担っています。とするならば、何らかの社会的な貢献をしていふこと、何らかの意味で社会的に役立つことは、論文にとって良いことであり、論文の価値を高めます。^{※注②}これが、論文の第三の徳であり、同時に、第一の不完全義務です。

(中略)

ともかく、論文が、科学者の共同体の外部にある社会の目的や機能にとって、価値ある情報をもたらしているとすれば、その論文は、良い論文であると見なされるでしょう。「価値ある」ということについて、いつのことを述べておかなければなりません。

第一に、それは、直接に価値あるところとを必ずしも意味しません。むわん、そこに書いてあることが、①ような論文もあるでしょう。しかし、それ自体としては有用性がわからぬいけれども、何らかの有用なことを導きだす前提を提供するような論文もあります。そのような論文もまた、「ア」に、社会的有用性をもつと解することができます。

第二に、論文がそれに対して価値あるとされるような外部の社会は、必ずしも、既存の社会体制や社会秩序を意味するわけではありません。既存の体制を変革したり、あるいは革命したりする上で価値ある知識、言い換えれば、既存の体制にとってむしろ「イ」な効果をもたらしうる知識を提供する論文も、社会的に有用な論文です。

▼学問システムの自律性▲

しかし、やはり、社会的有用性は、論文にとって一義的なことです。社会的に役立つところとは、良いことですが、あまり役に立たないからと書いて、論文としてだめなわけではありません。もうひとつ重要な論文の価値、論文の徳があります。

この点について解説する前に、少しばかり社会学的な前提を確認しておきます。社会学者の「クラス・ルーマンによれば、近代社会の根本的な特徴は、社会システムの機能分化にあります。^Aつまり、近代社会においては、行為領域が、法、経済、政治、宗教、芸術、教育等といったように機能」と分化して、各自自律的なシステムとして再生産されている、ところです。それに対して、前近代社会においては、これらの機能が一体化しています。たとえば、われわれからは、芸術作品と見なされるものも、宗教的な機能をもつておらず、そのことを通じて政治的な決定や法的な判断にも関係していります。しかし、近代社会においては、各機能システムが分化し、自律しているのです。

「自律的である」というのは、各システムが、それぞれ独自の基準によって行為を評価しており、その基準は、他のシステムの基準には影響されない、ということを意味します。その独自の

基準は、一般に、ポジティヴな価値とネガティヴな価値を含意する (2) の形式をもつてお
り、それをルーマンは「コード」と呼んでいます。たとえば、経済システムにとって、支払い可
能性の有／無という弁別が、もつとわかりやすく言つてしまえば (3) といふ区別がコード
です。経済システムにとっては、それが売れるのであれば、つまりそれがカヘイによる支払いを
もたらすものであれば、宗教的な見地ではどうかとか、道徳的に望ましいかとか、あるいは教育
的にどうであるか、といった他の機能システムにとってどうであるか、ところとは問題になら
ないのです。

同様に、学問システムも、機能分化したシステムのひとつです。つまり、学問的な業績、たと
えば論文は、学問システム内部の独自の基準によって評価されるものであつて、その外部のシス
テムにそれがどのような効果や影響をもたらすかといふことは、「ウ」なことです。学問シス
テムの基準、学問システムが採用しているコードとは何か。それは、※注(3)前回に述べた第一の徳に示
されたこと、つまり「真／偽」という (2) です。

それならば、(最小限の)オリジナリティがあつて——つまりまだ誰も言つていない表明をいさ
さかでも含んでいて——かつ真なることが書いてあれば、どの論文も同じ程度の価値をもつか、
というと、もちろんそんなことはありません。良い論文と悪い論文がある。論文の価値には格差
がある。それでは、その場合の良さとは何か？ 何が良さを規定しているのでしょうか？

▼第四の徳—深さ▲

それを説明するのは、いたしか難しい。次のように述べておきましょう。第三の徳——第一の
不完全義務——においては、論文は、(4) によつて評価されました。それに対して、第四
の徳、つまり第二の不完全義務は、論文が、学問システムの内部で、あるいは学問システムの特
定分野の内部で、これだけ広範な影響をもたらしうるボテンシャル(「エ」な力)をもつている
かで、測ることができます。

学問システム(のある分野)の内部で広い影響を与えることができる論文は、多くの他の論文や
言明が前提としていることとして(5) していることを否定し、別の前提に置
き換えるものであるはずです。前提を基礎的なものへと溯るものほど、学問システムにおいて、
破壊的かつ創造的な影響をもたらす力があることは、容易に理解できるでしょう。分かり易く
言つてしまえば、D シヨウマッセツではなく、幹や根に対して貢献するような論文の方が、良い論
文と見なされる、といつてもです。より基礎的な前提にまで遡っている論文を、「深い論文」と呼
ぶことにしましょう。「深れ」は、論文の第四の徳であり、第二の不完全義務です。
当然のことですが、多くの人が(5) しているような前提を否定し、オリジナルなアイテ
ムを提供するには、非常に難しい。つまり枝や葉を剪定するよりも、根・幹」と植え替えてし
まつことは、はるかに難しいものです。しかし、もし成功すれば、それは、たいへん鮮やかで、
優れた論文として称賛されるでしょう。

どういうときに成功するのか？ それはさまざまのケースがあります。たとえば、それまで誰

も見出していなかつた事実や証拠を発見したときです。ある学問分野で、当然だとされていたような基本的な認識をひっくり返してしまうような、新事実や新証拠を発見したときには、きわめて大きな学問的な貢献です。また、基本的とされていた既存の前提を否定するためには、強靭で緻密な論理の展開を必要とされます。論理的な一貫性をもつことは、論文の完全義務ですが、基本的な前提へと遡れば遡るほど^{※注④}、それらに対するオルタナティブを提供するための論理の一貫性を保つことは、困難なものになります。

あるいは、直接には新事実を発見しなくても、事実やデータ、あるいは既存の文献などに対し、斬新な解釈を「オ」に提起できれば、その学問分野の根幹にかかるオリジナルな論文にすることができます。もう一つ、深い論文を書く圧倒的に重要な方法は、「関連付け」です。誰もがこれまで関係があるとは思つてもいなかつた複数の事実、さまざまなテクスト、多様な認識の断片の間に、何らかの関係があることを示す」とができるれば、新事実や新証拠の発見と同じ価値をもちます。個々の事実は知られていたとしても、それらの事実の間の「関係」が、それ自体、新事実だからです。

大澤真幸「論文の技法 連載2 美しい論文——論文にとっての不完全義務」

大澤真幸・岩井克人『3・11後の日本経済』(左右社)

【注】

- ① 類「」では人類のことと指す。
- ② 不完全義務 満たされるほうが望ましいが、なかつたとしても、とりあえずは容認できる事柄。
- ③ 前回 この原著は連載の形式で発表されている。
- ④ オルタナティブ 代替物・代替案のこと。既存のものに替わるもの。

設問1 傍線部A「分化」と反対の意味合いの語を同じ段落から探し出してそのまま答えなさい。

設問2 傍線部C「カベイ」を漢字で書きなさい。

設問3 傍線部D「シヨウマッセツ」を「漢字四文字」で書きなさい。

設問4 空欄 ① に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 未知の分野を開拓する
- b 直ちに何かに役立つ
- c 何の価値ももたない
- d 従来の価値観をくつがえす

設問5 空欄 ② (一箇所とも)に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 二枚看板 b 二項対立 c 渾然一体 d 一知半解 e 二者択一

設問6 空欄 ③に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 需要か供給か
b 高いか安いか
c 売れるか売れないか
d 販売か購入か

設問7 空欄 ④に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 学問システムの外部にあるシステムへの貢献度
b 学問システムに従属する諸価値への影響度
c 学問システムと対立の関係にある価値判断への批判力
d 学問システムと無関係に存在するシステムへの親近性

設問8 空欄 ⑤ (一箇所とも)に入る最も適切なものを以下からひとつ選び、記号で答えなさい。

- a 客観視 b 問題視 c 自明視 d 疑問視 e 同一視

設問9 文中の「ア」かい「オ」に入る最も適切なものを以下からそれぞれひとつずつ選び、記号で答えなさい。同じ語の重複使用は認めません。なお、使用しない語がひとつあります。

- a 潜在的 b 暫定的 c 副次的 d 抽象的 e 破壊的 f 間接的

設問10 次の※印以下の一文が入るのに最も適切なのは文中のどの部分かを考え、その直前の五文字(句読点を含む)答えなさい。挿入部分の範囲は「▼第四の徳—深き▲」の五つの段落の内部とします。なお、一文の途中に入る」とはありません。

※したがつて、そういう試みは、たいてい失敗します。

設問11 傍線部B「各システムが、それぞれ独自の基準によって行為を評価して」いるとは「」のよ

うなことか、簡潔に説明しなさい。文字数は71文字以上80文字以下とします。句読点も1字分に數えます。なお、末尾には句点(。)を付すといふ。冒頭の一字下げは不要です。

三 次の文の傍線部のカタカナを「漢字」で書きなさい。設問1～3には異なる熟語が入ります。なお、同じ語を書いた場合はそのすべてを誤りとします。

設問1 広い会場全体に割れんばかりのカヽキの声が響いた。

設問2 ノの地方には雨季とカンキとがある。

設問3 利用者の注意をカヽキするポスターを施設内に掲示した。

四 次のそれぞれの語の対義語ないし類義語をあとの中からひとつ選び、記号で答へなさい。また、対義語の場合はA、類義語の場合はBを、それぞれ区分欄に記しなさい。

【注記】 語と区分との双方ができるて正解となります。

設問1 駆逐

設問2 小心

設問3 一途

設問4 傑物

設問5 難儀

【語群】

ア. 法外
力. 掃討

イ. 陳腐
キ. 遠大

ウ. 辛苦
ク. 凡人

エ. 憂慮
ケ. 懸命

オ. 卑小
コ. 豪胆

五 次の語句の意味としてもつとも適切なものをあとに選択肢からひとつ選び、記号で答えなさい。

設問1 溜飲を下げる

- ア. いやいやながら承諾するいふ
ウ. 不満がすつきりと解消するいふ

イ. 頑こやかにむのいふに挑むるいふ

エ. 意欲が低下するいふ

設問2 寒心に堪えない

- ア. 悲しみを乗り越えぬいふ
ウ. 寂しさが胸に迫ぬいふ

イ. 不安や恐れを抑えられないいふ

エ. 無関心を装ついふ

設問3 底が割れる

- ア. 計画などが途中で破綻するいふ
ウ. 成績や評価が著しく低下するいふ

イ. 隠しきなじみが見破られてしまはるいふ

エ. 運気が低下するいふ

六 次の慣用表現の空欄に入るもつとも適切なものをあとに選択肢からひとつ選び、記号で答えなさい。

設問1 苦杯を〔 〕

- ア. 揭げる イ. 割る ウ. 嘗める エ. 返す

設問2 一笑に〔 〕

- ア. 落とす イ. 付す ウ. 打つ エ. 飛ばす

設問3 雪辱を〔 〕

- ア. 果たす イ. 明かす ウ. 晴らす エ. かわす

七

論述には、論理的に常に正しいものと、常に正しいとはかぎらないものとがあります。次の文
章が論理的に常に正しければ○を、常に正しいとはかぎらなければ×を、それぞれ書きなさい。

【注】「ゆえに」の前の二つの文の叙述内容は常に正しいものであると仮定します。

設問1 先進国はみな人権を重んじてゐる。この国は人権を重んじてゐる。ゆえにこの国は先進
国である。

設問2 県南地域の総合病院には言語聴覚士がいない。この総合病院の所在地は県南地域ではな
い。ゆえにこの総合病院には言語聴覚士がいる。

設問3 海外に留学したいとのあぬ学生はみな異文化コミュニケーションに関心がある。彼は異
文化コミュニケーションに関心がない。ゆえに彼は海外への留学経験がない。